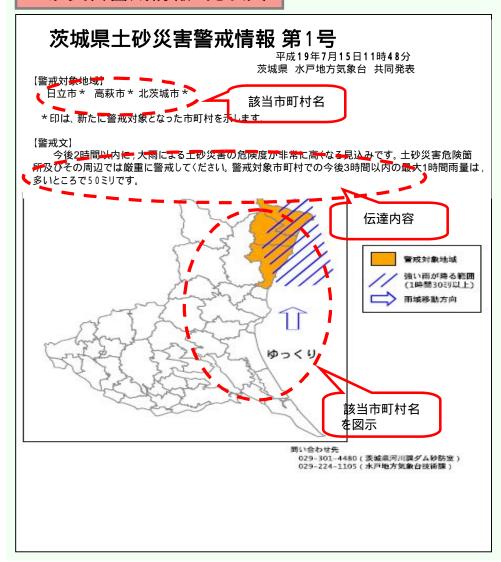
「土砂災害警戒情報」の提供により、 土砂災害のおそれがある4079箇所に対する警戒避難を支援

土砂災害警戒情報 発表文



砂防ダム,擁壁等のハード(構造物)対策により 土砂災害を防止するだけではなく,ソフト(情報 提供等)対策により,自らを守ることも重要です。 現在の大雨警報では,どの市町村が大雨による土 砂災害が発生するおそれが高まっているかが特定 できませんでした。

住民の生命を守るため、県と水戸地方気象台が共同で警戒情報を全44市町村に市町村単位で提供することにより、土砂災害危険箇所(4079箇所)等の周辺住民への警戒避難の支援を開始しました。平成19年7月15日の台風4号の際には、日立市、高萩市、北茨城市の3市に提供しました。

土砂災害警戒情報の対象災害

